

NST通信

お知らせ

◆委員会

1月27(木) 16時00分～ 講義室

◇論文発表：HCU、リハビリ

◆勉強会

1月27(木) 17時40分～ 大会議室

◇お楽しみ研修会：酸塩基平衡 講師 檀上師長

◇症例検討 or ミニレクチャー：4西病棟

NST 通信では各部署のNST 委員の方に記事担当をお願いしてトピックスなどを紹介しています。

5F 病棟は**必要エネルギー量の算出**について紹介します！

①ハリスベネディクト式より

男性：基礎代謝量 = $66.47 + (13.75 \times \text{体重 kg}) + (5.0 \times \text{身長 cm}) - (6.76 \times \text{年齢})$

女性：基礎代謝量 = $655.1 + (9.56 \times \text{体重 kg}) + (1.85 \times \text{身長 cm}) - (4.67 \times \text{年齢})$

➡ **総エネルギー必要量** = **基礎代謝量** × **活動係数** × **障害係数**

活動係数 Activity Factor：活動の度合いによって設定。活動的になるほど、高くなります。

- 1.0 寝たきり（意識低下状態）：JCS III
- 1.1 寝たきり（意識覚醒状態）：JCS II、JCS0～I で寝返りが不可能
- 1.2 ベッド上の安静：自力で寝返り・座位ができる
- 1.3 ベッド外活動：車椅子移乗ができる、ポータブルトイレ移乗ができる



障害係数 Stress Factor：障害の度合いによって設定。障害の程度が大きいほど、高くなります。

発熱	: 1.2～（1℃ごとに+0.1）	褥瘡 深さ d1・d2	: 1.1
術後 軽度	: 1.2	D3～D4	: 1.2～1.3
中等度	: 1.4	熱傷	: 1.2～2.0
高度	: 1.6～1.8	多臓器不全	: 1.2～1.3
骨折	: 1.2～1.3	悪性腫瘍	: 1.1～1.3
感染症 軽度～重度（敗血症）	: 1.0～1.8	COPD	: 1.1～1.3



病棟で簡単に求める場合

②簡易計算式より ※肥満や浮腫がある場合は標準体重を用いる

総エネルギー必要量 = **実測体重 kg** × **25～30kcal**

標準体重とは？

RMI=?? になる時の体重

重要!

認定教育施設 40時間NST 専門療法士研修会を開催



2021 年度 NST 専門療法士研修会の全日程が終了しました！

静脈栄養、漢方薬、感染管理、嚥下評価、酸・塩基平衡、口腔ケア、在宅経腸栄養療法などの講義の他、臨床実習では、実際に症例患者のNST 回診をおこない症例報告書を作成しました。修了者（院内 12 名）には、土本先生から修了証の授与がおこなわれました。

症例検討会の様子

